

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成23年1月20日 (2011.1.20)

【公表番号】特表2010-511063(P2010-511063A)

【公表日】平成22年4月8日 (2010.4.8)

【年通号数】公開・登録公報2010-014

【出願番号】特願2009-539485(P2009-539485)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/506 (2006.01)

C 0 7 D 401/04 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 3/10 (2006.01)

A 6 1 P 3/04 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/06 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 37/02 (2006.01)

A 6 1 P 31/18 (2006.01)

A 6 1 P 3/06 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 3/00 (2006.01)

A 6 1 P 7/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/506

C 0 7 D 401/04

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 3/10

A 6 1 P 3/04

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 17/06

A 6 1 P 29/00 1 0 1

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 37/02

A 6 1 P 31/18

A 6 1 P 3/06

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 3/00

A 6 1 P 7/00

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月25日 (2010.11.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

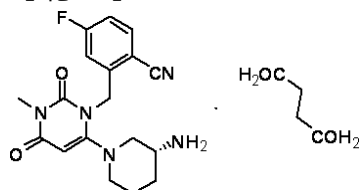
【補正の内容】

## 【特許請求の範囲】

## 【請求項 1】

以下の式を有する化合物 I :

## 【化 1】

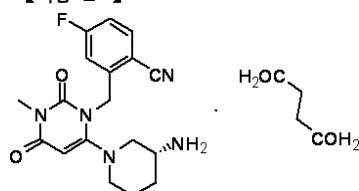


(ここで、化合物 I の一部分は、多形形態 A として存在する。) の調製方法であって、以下からなる群から選択される溶媒系から化合物 I を結晶化することを含む方法：( i ) アセトン、( i i ) アセトニトリル、( i i i ) ジクロロメタン、( i v ) 1, 4 - ジオキサン、( v ) ジメチルホルムアミド、( v i ) メタノール、( v i i ) 酢酸エチル、( v i i i ) ジエチルエーテル、( i x ) ヘキサン；( x ) メタノール、( x i ) イソプロパノール、( x i i ) テトラヒドロフラン、( x i i i ) トルエン、( x i v ) トリフルオロエタノール、( x v ) 水、( x v i ) アセトニトリル：水 ( 8 5 : 1 5 )、( x v i i ) エタノール：水 ( 9 5 : 5 )、( x v i i i ) イソプロパノール：水 ( 8 8 : 1 2 )、及び ( x i x ) テトラヒドロフラン：水 ( 9 : 1 )。

## 【請求項 2】

以下の式を有する化合物 I :

## 【化 2】



(ここで、化合物 I の一部分は、多形形態 A として存在する。) の調製方法であって、溶媒中に溶解した化合物 I に、混和性貧溶媒を添加することを含む方法 (ここで溶媒 / 貧溶媒は、( i ) ジメチルホルムアミド / アセトニトリル、( i i ) ジメチルホルムアミド / トルエン、( i i i ) ジメチルホルムアミド / 酢酸エチル、( i v ) ジメチルホルムアミド / イソプロパノール、( v ) メタノール / アセトニトリル、( v ) メタノール / ジクロロメタン、( v i ) トリフルオロエタノール / イソプロパノール、( v i i ) トリフルオロエタノール / アセトニトリル、( v i i i ) トリフルオロエタノール / 酢酸エチル、( i x ) 水 / アセトニトリル、及び ( x ) 水 / テトラヒドロフランからなる群から選択される)。